

塩竈市議会だより

令和3年 9月定例会号

- 正副議長あいさつ など P 2
- 議案審査の概要 など P 3
- 令和2年度決算審査 P 4
- 討論 P 5
- 市政に対する一般質問 P 7~11
- 議案等賛否一覧表 など P 12

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(355)6793 Nov.2021 (令和3年11月)
 ホームページアドレス <https://www.city.shiogama.miyagi.jp/life/5/36/>

【塩竈市議会HP QRコード】
 市議会の情報は市議会HPでご覧になれます。



市政80周年向け 市役所前ポストデコレーション

定例会会議日程

本会議

9月7日 会期の決定、諸般の報告、正副議長選挙、各常任委員会及び議会運営委員会委員の選任、議案説明、議案審議及び採決、議案付託、人事案件採決

委員会

9月9日 令和2年度決算特別委員会
 9月10日 総務教育常任委員会
 9月11日 民生常任委員会
 9月14日 産業建設常任委員会
 9月15日 令和2年度決算特別委員会
 9月16日 令和2年度決算特別委員会
 9月17日 令和2年度決算特別委員会

本会議

9月21日 市政に対する一般質問
 9月22日 市政に対する一般質問

委員会

9月24日 議会運営委員会

本会議

9月27日 各常任委員会委員長報告、議案審議及び採決、令和2年度決算特別委員会委員長報告、議案審議、討論及び採決、追加議案説明、議案審議及び採決、総括質疑、議案付託、議員提出議案審議及び採決

定例会のあらまし

令和3年9月定例会は、9月7日から27日までの21日間の会期で開催しました。本会議初日は、正副議長選挙、各常任委員会などの委員の選任を行い、市長より提出議案の説明を受け、令和2年度決算を決算特別委員会に付託した後、議案1件を審議し可決、その他議案を各常任委員会に付託しました。さらに人事案件1件を審議し同意しました。各常任委員会、決算特別委員会を開催し、付託した議案審査を行いました。本会議2・3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をいただきました。最終日は、各常任委員長から審査結果の報告を受けた後、議案第57号撤回の件を審議の上承認し、その他議案5件を可決しました。また、決算特別委員長から審査結果の報告を受け、決算及び関連議案4件を可決及び認定した後、市長より追加提出議案2件の説明を受け、1件を審議の上可決、1件を長期総合計画特別委員会を設置の上付託し、継続審査としました。議員提出議案2件を即日審議の上可決し、閉会しました。(議案の件名と審議結果は12ページ)

議長に 阿部 かほる
副議長に 山本 進
が就任

各委員会構成

意見書

議長・副議長の選挙が行われました
本定例会において、議長・副議長から辞意が示されたこと
から議会は辞職を許可し、それぞれ選挙を行いました。
選挙の結果、新議長には阿部かほる議員を、新副議長には
山本進議員を選出しました。
令和5年9月任期満了までの2年間務めることとなります。

総務教育常任委員会

産業建設常任委員会

主な所管事項

市の総合計画・財政・市
税・教育などに関すること。

主な所管事項

産業、港湾、都市計画、環
境衛生、上下水道などに関す
ること。

就任のごあいさつ



議長 阿部 かほる

副議長 山本 進

この度、塩竈市市制施行
80周年の節目の年に議長、
並びに副議長の任を賜りま
したことに、大変意義深く、
またその重責に身の引き締
まる思いであります。

市民の皆様のご意思を代表
しているという重責を決し
て忘れず、皆様のご意見を間
違ひなく市政に反映してい
けるよう、一層努力をして
まいります。

市民の皆様のご付託に応え
得る議会を目指し尽力いた
します。
何とぞ、円滑な議会運営
へご協力いただきますよう
お願い申し上げます。

民生常任委員会

議会運営委員会

主な所管事項

社会福祉・医療保険などに
関すること。

主な所管事項

議会の運営、会議規則、委
員会条例などに関すること。

- 委員長 小野 幸男
- 副委員長 辻 畑 めぐみ
- 委員 今野 恭一
- 委員 伊藤 博章
- 委員 志子田 吉晃
- 委員 曾我 ミヨ

- 委員長 志子田 吉晃
- 副委員長 小高 洋
- 委員 阿部 眞喜
- 委員 小野 幸男
- 委員 鎌田 礼二
- 委員 土見 大介

- 委員長 鎌田 礼二
- 副委員長 菅原 善幸
- 委員 阿部 かほる
- 委員 小高 洋
- 委員 土見 大介
- 委員 志賀 勝利

- 委員長 阿部 眞喜
- 副委員長 浅野 敏江
- 委員 西村 勝男
- 委員 山本 進
- 委員 香取 嗣雄
- 委員 伊勢 由典

議案第57号の撤回について

審議結果は次のとおりです。
○可決したもの
▼コロナ禍による厳しい財政
状況に対処し地方税財源の充
実を求める意見書

本会議最終日において市長
から議案第57号「塩竈市敬老
金等支給条例の一部を改正す
る条例」の撤回について申出
がありました。

撤回理由として、①高齢者
の意見を伺う機会が少なく、
意向の反映が不十分であった
こと②将来の財政負担と本市
政策とのバランスなど、庁内
の検証が不十分であったこと
③市議会に対する充分かつ丁
寧な説明が足りなかったこと
④他自治体の実情と政策の把
握と精査をしっかりと行うべき
であったことが挙げられまし
た。
本市議会では、議案第57号
撤回の件を直ちに議題とし、
市長からの説明を求め、慎重
に審議を行った後、撤回を承
認しました。

9億1354万9千円の増額補正予算を可決

9月定例会における一般特別会計の補正予算は9億1354万9千円で、補正後の予算総額は509億4717万9千円となりました。

主な事業は次のとおりです。

一般会計

【補正額】**8億7838万1千円**

1 新型コロナ対策事業

【補正額**8億3358万円**】

① 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業

(補正額5億8200万円)

まん延防止等重点措置及び緊急事態措置に基づく休業・営

業時間短縮要請の協力事業者に対し協力金を支給
② しおがま時短要請外支援金支給事業

(補正額1億2500万円)

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業の対象外で、売上が一定以上減少した事業者に支援金を支給

③ 新型コロナウィルスワクチン接種事業

(補正額1億2258万円)

今後の集団接種会場のための経費や予約コールセンター開設期間延長に伴う経費 など

2 通常事業

【補正額**4480万1千円**】

① 中学校長寿命化改良事業 (補正額375万6千円)

第二中学校長寿命化改良工事に向けて、工期の確保や効率的な施工を図るため、事前に劣化状況等調査を行うもの など

特別会計

【補正額**3516万8千円**】

① 介護保険事業 (補正額2876万4千円)

令和2年度介護給付費等の確定に伴う国庫支出金等返還金

② 後期高齢者医療事業 (補正額640万4千円)

後期高齢者医療広域連合への納付金 など

常任委員長 報告

9月定例会において、議案6件を各常任委員会に付託し、慎重に審査が行われました。委員長報告の要旨は次のとおりです。



総務教育常任委員会

委員長 鎌田 礼二

◎ 議案第56号、第58号、第61号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要請意見」

○ 相続登記未了資産に係る固定資産税などの課税誤りについては、市民の市政に対する信頼を揺るがすこととなるため、二重三重に確認を行い、再発防止に努め、AIなどの活用も検討し間違いを繰り返さない組織体制の構築に努めらるたい。

○ コンビニエンスストア証明



民生常任委員会

委員長 小野 幸男

◎ 議案第57号は否決、第58号、第60号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「塩竈市敬老金等支給条例の一部を改正する条例反対意見」

○ 年金が毎年減り、負担が増えてきている中、敬老金廃止、長寿祝金削減が、なぜ今行わなければならないのか。

○ 決算や財政見直しはそれほど悪くない中で、削減が必要な状況とは考えにくい。

○ 他市町村でも敬老金などの支給事例は多く、十分な検討



産業建設常任委員会

委員長 阿部 眞喜

◎ 議案第58号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要請意見」

○ しおがま時短要請外支援支給事業については、支給対象者となる事業者に対し、更なる周知徹底に努めらるたい。



改良工事に向けて調査が行われる第二中学校

令和2年度

一般・特別・企業会計決算を認定

令和2年度一般・特別・企業会計決算審査のために設置した「令和2年度決算特別委員会」は9月9日に開会され、初日に正副委員長の内選を行い、委員長に西村勝男委員、副委員長に辻畑めぐみ委員を選出しました。同委員会は4日間にわたる審査の結果、いずれも認定すべきものと決しました。本会議4日目に決算特別委員長から報告を受け、採決の結果、各会計の決算が認定されました。監査委員報告及び決算特別委員会委員長報告は次のとおりです。

監査委員報告概要

各会計とも適正と認める

一般会計、各特別会計及び各公営企業会計の歳入歳出決算の審査の結果、決算書などがいずれも法令に準拠して作成されており、諸帳簿・電算財務会計と照合し、計数も正確である。

また、各会計の予算執行も良好なものと認められた。一般会計の実質収支額は黒字となったが、実質単年度収支額は財政調整基金からの取崩しを行ったことから赤字となった。今後も新型コロナウイルスや自然災害への対応などのため、財政調整基金の残高を確保することが

重要となることから、効率的な財政運営を願う。

下水道事業会計は、公営企業会計移行後、初の決算であり黒字となったが、基準外繰入金の減少に努め、自立した会計となるよう努められたい。

病院事業会計は、依然として患者の減少傾向が続いているため、一層努力されたい。

水道事業会計は、今後も給水人口の減少や老朽化施設の更新経費の増が見込まれることから、経営健全化の努力を続けられたい。

決算特別委員会 委員長報告

▼一般会計

- ◎経常収支比率については、今後も歳出の抑制に努め、健全な財政運営を行われたい。
- ◎新型コロナウイルス感染症対策事業は、アフターコロナを見据えた地域経済活性化策などの取組も検討されたい。
- ◎コロナ禍により実施できなかった事業の代替案を検討し、積極的に事業の目的達成に努められたい。
- ◎歳出における不用額は、柔軟に予算の組替えなどを行い、市民からの要望が多い事業に予算が割り当てられるよう努められたい。
- ◎契約事務は、仕様書の内容や公表時期を精査し、誰が見ても公平公正で誰もが入札に参加できる制度となるよう検討されたい。
- ◎職員の時間外勤務の状況は、業務の見直しや効率化を図ることにより時間外勤務の削減、人件費の抑制に努められたい。
- ◎職員の退職者数は、行財政改革による職員の削減について検証され、業務量が適正なものとなるよう配慮されたい。
- ◎NEWしおナビ100円バス運行事業は、ネーミンググラフィックによる広告収入など財源確保を図り、継続した運行に努められたい。
- ◎公立保育所運営事業は、保育士の安定的な雇用にも努められたい。また、保育士の確保や公立保育所の補修・改修などに係る経費は、国に対し財政支援を求められたい。
- ◎子どもの生活に関する実態調査実施事業は、実情やニーズを分析し、関係機関と協力し、多岐にわたる子どもへの貧困支援に取り組みられたい。
- ◎予防接種事業は、子宮頸がんワクチンについてのリーフレットを配布し、希望者が接種機会を逃すことがないように周知に努められたい。
- ▼特別会計
- ◎各特別会計の繰入金金は、引き続き削減に向けて努力されたい。
- ◎国民健康保険事業特別会計は、保険料の収納対策を十分にを行い、安定した財政運営につながるよう努められたい。
- ◎交通事業特別会計は、社会実験として行われているウイークエンド便については、効果的な施策となるよう検討

されたい。また、民営化を含めた効率的な経営の在り方について議論されたい。

◎介護保険事業特別会計は、保険料の減免制度を十分周知されるとともに、納付相談に對しては引き続き丁寧な対応をとられたい。

▼企業会計

- ◎下水道事業会計は、宅内貯留施設以外にも低負担で効果の高い手法を導入されるよう検討されたい。
- ◎市立病院事業会計は、繰入金額の削減について更なる取組を行われるとともに病院経営の在り方については、公営公営にとらわれず幅広く検討されたい。
- ◎水道事業会計は、漏水分の無駄な水処理に係る経費の削減に引き続き努められたい。



令和2年度決算特別委員会委員長報告

討 論

9月27日の本会議において討論を行いました。

その概要は次のとおりです。

認定第1号

反対討論 新型コロナウイルス感染症感染拡大の中、感染症対策事業として、目の前の課題に対応し各種施策を様々展開されたことは一定評価をし、今後検証すべきは検証し、見直すべきは見直しを行い引き続きの施策展開を望む。

宮城県地方税滞納整理機構は、地方税法に基づかない任

意団体である。塩竈市も徴収納委託を継続しているが、参加自治体が減少する中、本市も不参加とし、滞納者の実態に寄り添った徴収に切り替えるべきであると指摘する。

マイナンバー関連事業は、デジタル庁が創設され、これを機に、個人情報間の民間利用を含め様々な懸念が指摘されている。また今後は、医療保険者証の代わりとなることも決定されている。マイナンバーカードは、国が個人のすべての情報を一元化し、国民の個人情報を一元管理する社会とするものである。個人情報と

は、厳格に保護すべき情報であるため、これに反対する。

第4次行財政改革推進計画は、無駄を省き市民に必要な事業を行うため施策と並行して市財政を検証し発展させていくことは必要だが、定員適正化のもと、職員数を削減し、会計年度任用職員に置き換えられ業務が多忙化しており、また、病気による休業や市役所を担う若い人材が多く退職していることは重大である。アウトソーシング推進についても、福祉や保育など民営化にそぐわない分野もあり、人件費や事業費の抑制のための

推進は災害対応力の低下や行政サービスの低下につながるため、国の方針に沿って職員削減やアウトソーシングを一律的に進めることには賛同できない。

国民健康保険事業は、基金を投入し税率維持をすることには評価するが、生活困窮者など支払いに困難を抱えた方に対し、短期保険証や資格証明書の発行をやめ、寄り添った対応へ転換を強く求める。介護保険事業は、保険料や利用料の負担が多くなり、ますます利用しにくい制度になつてきており、また、事業

所においては、介護報酬が下がりさらにコロナ禍により利用者も減るなど厳しい経営状況となっている。この制度は、介護が必要な人が、お金の心配がなく適切な支援が受けられる公的な制度へ改められるべきである。

後期高齢者医療保険事業は、年金が減り、保険料負担は増えるなど高齢者の生活は厳しい状況である。誰でも不安なく早期に治療が受けられるように、無保険状態となる懸念がある短期保険証の発行は見直すべきである。

賛成討論

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の自粛や本市での多くのイベントが中止を余儀なくされた状況で、塩竈市は迅速に市民の「命と生活」を守るため多くの労力を尽くしてきている。歳出決算規模から見ても、令和元年度を大きく上回り、新型コロナウイルス対策では60事業を立ち上げ、高齢者支援、子育て世代支援、学生支援、地元事業者支援によく取り組み、また、第5次長期総合計画に基づいた様々

な事業を実施し、子育て、福祉、防災、産業振興、教育施策など市役所一丸となり取り組む姿勢は評価するが、多少不満もある。一つ目は、経常収支比率で、前年比3ポイント減少したが、これは下水道事業の公営企業法適用に伴うもので、実質は依然高い水準である。二つ目は、特別会計・企業会計への繰出金だが、依然多額であり、繰入れについて当然と考える公務員体質を改め、企業会計の独立採算に努力して欲しい。三つ目は、

海岸通地区市街地再開発事業の進捗の遅さで、塩竈市は、再開発組合の一員だが、行政としての強力な指導が必要ではないか。

認定第1号に反対される市議団の反対理由は、主にマイナンバーカード関連事業と宮城県地方税滞納整理機構についてである。依然マイナンバーカードを問題視しているが、国の施策を見ると複雑である行政手続きの効率化を図るためのものであり、不正に情報を入手するとICチップが壊

れる仕組みなどの安全対策もしっかり取られている。このような国全体で進める事業に後れを取らず、むしろ迅速に進めるべきである。反対される市議団は、一部の考えをもって反対しており、塩竈市のこれまでの実績を勘案しないで反対することは、正しい評価とはいえない。

宮城県地方税滞納整理機構への参加により、収納率は増加傾向であり、加入の成果が実りつつある。現在加入はしているが、職員の派遣は行っ

ていない。もし、収納率が低下した場合は、各税金の増額につながるものであり、脱退はすべきでは無いと考える。

国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業については、厳しい財政運営の中、新型コロナウイルス感染症の影響で減収となった被保険者に対し、国民健康保険税及び介護保険料、後期高齢者医療保険料の減免を行うなど、しっかりと対応や運営をしていると評価している。

以上のことから賛成とする。

インターネット・ケーブルテレビで 塩竈市議会中継を放送しています

～ インターネットでは過去の録画放送もご覧いただけます ～

インターネット

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・タブレット端末



Google、Yahoo! などの検索ページで「塩竈市インターネット中継」をキーワードに検索、左記のQRコードでもアクセスできます。

塩竈市インターネット中継

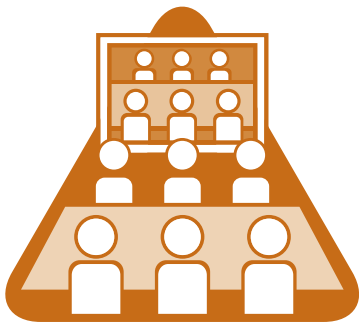
ケーブルテレビ

宮城ケーブルテレビ（マリネット）
[111ch] コミュニティチャンネルで生放送します。

The screenshot shows the website for the Shiogama City Assembly Webcast. At the top, there is a navigation bar with links for '塩竈市ホームページ' and '塩竈市議会ホームページ'. Below this is a search bar with options: 'トップページ', '会議名で検索する', '議員名で検索する', '会派名で検索する', and '用語で検索する'. The main content area is divided into two sections: '生中継' (Live Broadcast) and '録画放送' (Recorded Broadcast). The '生中継' section indicates that there is no live broadcast currently. The '録画放送' section provides search options for '会議名で検索する', '議員名で検索する', and '会派名で検索する', each with a brief description of how to use the search. There is also a search bar for '用語で検索' and a '検索' button. A note at the bottom states: '*録画放送の対象は平成28年9月定例会以降の会議です。'

録画放送では平成28年9月定例会以降の本会議、予算特別委員会、決算特別委員会をご覧いただけます。

本会議の一般質問、施政方針に対する質問については、議員名や会派名でも検索できます。ぜひご覧ください。



市政に対する 一般質問

市政に対する一般質問は、9月21日、22日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは質問の中から一部を取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った質問の項目も掲載しています。



公明党

菅原善幸

市有財産の活用は

議員 塩竈市のまちづくりのビジョンと、その実現の道筋を示すため、平成7年10月に「塩竈市都市マスタープラン」が策定され、平成30年3月に改訂版が出されたが、その改訂版には、市街地整備の方針として三陸自動車道へのアクセス道路を早期に整備し、新魚市場を核とした、水産物流基地、食品加工基地としての強化とあり、また、土地の未利用地を活用し、新たな住宅地の供給を進めて行くこととされている。未利用地をどのように活用して行くのか市長の考えを伺いたい。

市長 本市で所有している普通財産の面積は、令和2年度末現在で、約22万4千平方メートルあるが、のり面や道路残地など、土地形状により利用が難しい土地も多くある。利用可能な土地の一部は、毎



本町くるくる広場

年度、貸付けなどにより活用を図っている。利用可能な普通財産については、市の施策として、まちづくりへの積極的な活用を進めたいと考えており、今後も民間などへの売却や貸付けが可能な土地の活用については、財源確保のため計画的に取り組んでまいりたい。

企業版ふるさと納税の活用は

議員 企業が国の認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して寄附を行った場合、「損金算入による軽減効果（寄附金額の約3割）」

と合わせて、寄附金額の6割がさらに法人関係税から税額控除され、企業は最大で寄附額の約9割が軽減される。1回当たり10万円以上の寄附が対象だが、税額控除の特例措置は、令和6年度までとなっている。そこで、この企業版ふるさと納税をどのように考えるか伺いたい。

市民総務部長 企業版ふるさと納税制度は企業にとっても大きく有利な寄附制度である。一番大事になってくるのは、各自自治体が国に認めてもらう「地域再生計画」である。この計画は、どういう事業を自治体が行っていくかを国に認めてもらう必要があるが、平成28年度以降、本市でこの制度に認められたのは2件しかなく、いまだこの制度に賛同した企業は無いのが現状である。こういうものについては、民間企業の力添えも必要なため、「地域再生計画」を作成した際には、企業にも自治体の取組について周知するなど努めてまいりたい。

- その他の質問項目
- ①ごみ処理事業は
 - ②外国人技能実習生の取組は

など



公明党

浅野敏江

不登校児童生徒に対する支援は

議員 平成28年成立した「教育機会確保法」は、不登校当事者保護者の声を基に生まれた法律で、学びの場を保障するものである。体調不良やいじめなどで周囲になじめず、学校に行けない子どもが「休んでも良い」という事が初めて法律に盛り込まれた。なおこれまでの「不登校対策」として大前提だった「学校復帰」のみを目的とせず、子どもたちが自らの進路を主体的に目指す「社会的自立」を目指す事になった。多様な学びの場を保障する「教育機会確保法」の周知実施について、本市の取組を伺う。

教育長 学校現場において教職員は、この「教育機会確保法」を十分理解して、今後はこのような対応でいくという考え方になってきているところである。

学校教育課長 宮城県より、この「教育機会確保法」についてのリーフレットが送られてきており、会議などを通じて教職員への周知を促している。また、保護者への配布もお願いしており、今後、学校だよりへの掲載、PTA役員会で紹介を行うなど、さらなる周知を図っていきたい。

女性の視点から の防災対策は

議員 本年3月世界経済フォーラムが発表した「ジェンダーギャップ2021」では、日本の男女平等レベルは、156か国中120位、G7では最下位。地域防災会議・自主防災組織などにおいても女性の参加が求められる。東日本大震災時、避難所運営では様々なトラブルが頻発。女性・高齢者のニーズの違いに配慮されない状態が多くみられた。内閣府から「災害対応力を強化する女性の視点」のガイドラインが各自治体に配布されているが、防災訓練などで周知活用してはどうか。
市民総務部長 現在、活用と周知の方法について検討して



防災備品（液体ミルク）

おり、ガイドラインの便利帳などを参考にし、女性のニーズに対応した備蓄品や、その地域の避難所開設や運営などが記載され、チェックシートを取り入れた概要版というものを今作成しようとしている。周知方法については、市民・地域の方々が、活用いただけようように、ホームページ、SNS、研修会、出前講座などを活用し、防災訓練などでも、実際活用できるようなものを作成してまいりたいと考えている。

- その他の質問項目
- ① 産後ケアの充実は
 - ② 男女共同参画の取組は

など

市政に対する一般質問



日本共産党
塩竈市議団

伊勢由典

新型コロナ感染 拡大の対応は

議員 東京五輪、パラリンピックを国は強行した。日本共産党は「五輪より命が大切。中止の決断を」の声明を7月22日に出した。五輪は閉会したが、大会関係者の新型コロナウイルス感染者855人、国立競技場周辺の人出約5千人となった。その後「40都道府県感染爆発、仙台病床使用率85%」と報じられた。5点について質問する。①緊急事態宣言と塩竈市の対応②感染第6波と臨時医療体制と県への要請③接種年齢拡大とワクチン供給見込み④ワクチン接種平日予約⑤市職員などのワクチン接種について伺う。

市長 ①外出自粛などの要請を、広報、かわら版、SNSなどを活用し市民へ周知を行い、事業者へは協力要請をし、協力金支給などの窓口を開設し対応した。

健康福祉部長 ②県が主体、今後も継続が示されている。
健康推進課長 ③国から適正な量が配分されるよう調整を行っている④平日中心に接種を行っているが予約が取れない状況を申し訳なく思う。
市民総務部長 ⑤1回目接種79%、2回目接種70%が現在の職員接種率の状況である。

令和3年度人事 政策は

議員 令和3年度に各部長、各課長の大幅な人事異動が行われた。「1年前に部署を受け持った。仕事を覚えたら1年で異動」不安の声も出てい



市役所窓口

る。令和4年度は市の機構改革と聞いている。市職員の早期退職もあり、現場の諸課題も生じている。市長は「人事はデリケートな問題、透明性はマンパワーと技術者確保。発注業務と管理者権限の検証が必要」と答えた。現場の仕事を進めるうえで妨げているのは、定員適正化があると考えられる。令和3年度の人事異動の要因と、市長の市職員の人事政策について伺う。
市長 同じ役割に長期間携わることの是非もある。2年程でどれだけのことが動かせるのかということについては、難しいところがある。それと同時に、これまで行われてきた慣習・慣例が、私のこれから行おうとしている塩竈市政の運営の仕方や在り方に、どの程度まで合致することができるのかも非常に重要な視点になってくると考えている。そういう方向性に沿った人事になるよう、残された2年という期間で形にできればと考えている。

- その他の質問項目
- ① 7つの重点課題は
 - ② 塩竈市水道事業基本計画は

など



かいしん

志賀勝利

8月8日河北 新報記事は

議員 西村・伊藤両議員のコメントについての感想を伺いたい。

記事の中で「コロナ対策への評価は高いが、多くは対症療法にとどまる」とコメントしているが、状況を考えればそうならざるを得ないと私は理解している。

また「中長期的な数値目標を設定し、課題を解決していくような取組はまだまだだ」とのコメントもあった。

複数の市幹部は、「トップダウンの政治手法が市長頼みを招き、ボトムアップの政策立案が弱い」とのコメントが載っていたが、私に言わせたら前市政の方がトップダウンの極みであり、部課長は政策の発想力や実行力が乏しく、2年やそこいらでの意識改革は難しい、と私は認識している。



市役所本庁舎

幸い新市長体制になってから若手職員を中心に40名が集い、プロジェクトチームが発足した。彼らの柔軟な発想から出てくる、政策立案に期待するところである。

その土壌づくりを市長に要望する。

市長 新聞記事に掲載されていたコメントについては大変胸に刺さるものもあった。この意味を深く受け止めながら、今後とも市民に寄り添った市政運営に努めたい。

新型コロナウイルス対策については、今の状況をしっかりと捉えた上で対症療法を行う以外に、特効薬も無いなかで、根本的な治療を行うにはなかなか難しい。

少しでも市民の方に寄り添う形で、どのような対応をすればこの厳しい状況を少しでも和らげることができるとかという視点に立って努力し続けるのが今の塩竈市政の在り方だと捉えている。

長年の慣習にとらわれた、職員の考え方を変えることは生半可ではないが、とにかく今やれることを精一杯全力で取り組むことが、塩竈市政に求められていることと理解している。

職員同士が切磋琢磨することや仲間意識を育てていくことの必要性を強く感じている。どうやったら若手職員が伸び伸びと仕事がしやすく、意見が出るような組織風土に変えることができるのか、模索しながらチャレンジし続けているというのが今の状態である。

これからの若手職員との対話を続けながら、次の時代にしつかりとした職員が育てることができるよう、議員の皆様のご指導も心からお願い申し上げたい。

その他の質問項目

① 市政運営の基本方針は

② 活力ある産業のまちづくり

は など



オール塩竈の会

阿部眞喜

観光は

議員 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済は打撃を受けている。飲食業や水産・水産加工業も苦しい状況が続く中、観光業も厳しい状況である。昨年6月議会でも一般質問した新たな観光の取組でワーケーションを提案したが、

その後の取組は。そして、現在浦戸諸島では全国初の牡蠣養殖方法を取り入れた実証実験を行っているが、新たな地域資源であり観光資源と考えるが当局の考え方はいかがか。また、今こそ広域での観光に取り組むことが必要であるが、当局の考えは。

産業環境部長 ワーケーションについては、市内事業者やワーケーションの専門業者などと連携して取り組んでいるところである。10月にモニターツアーを計画しており、

仕事は市内の宿泊施設で行い、



海外輸出を目指す浦戸の新しい牡蠣養殖

休暇は浦戸諸島で過ごしていただく内容となっている。

水産振興課長 テスト輸出もとの話もあり、浦戸地区の浅海養殖業が新たな展開になっていくものと期待している。

観光交流課長 各地区の観光協会の皆様などと意見交換を行いながら、効果的なワーケーション活動を進めていく。

海岸通再開発 事業は

議員 東日本大震災事業者再建事業である海岸通再開発事業は2期工事が未だ進まない現状が見受けられる。年に数回開催される産業建設常任委

委員会の協議会において、進捗状況などの説明をいただくが、その都度、当局から議員に説明する内容が二転三転している。そこで何うが、当局の立場は。どのような指導をしてきたのか。完成はいつを目指しているのか。延伸している理由は。延伸に伴う費用はいくらか。その対応の考え方は。場合によっては、市に過失があった場合の考え方は。

建設部長 事業の早期完了を目指し、協力できるところは協力しつつ、指導、助言を進めていく。再開発組合から、2番地区2期工事発注の際に、後に減築変更を行う前提でそれとは違う設計図書を基に契約したいとの話があったが、適切ではないと指摘した。まずは年度内完了を目指し努力している。

都市計画課長 再開発組合からの要望書では2番地区2期工事を発注できなければ9000万円の増額になるとされている。現状では市で負担すべきものとは考えていない。

- その他の質問項目
- ① 塩竈市の将来は
 - ② 新型コロナウイルス対策は
 - ③ 健康経営は
- など

市政に対する一般質問



オール塩竈の会
今野 恭一

安心して産み育てられるまちづくりは

議員 「安心して産み育てられるまちづくり」について、次の2点を伺う。①本市では、様々な子育て支援施策を実施しているが、具体的な取組は。②主要な施策の成果に関する説明書では、ある事業は予算を使いきれず残しているにもかかわらず、評価がAやBとなっている。どのように事業の評価をしているのか。

市長 ①子育て支援策の一つとして、妊娠、出産、子育てのワンストップ相談窓口となる子育て世代包括支援センター「にこサポ」を4月に開設した。子育ての孤立化を防ぎ、育児不安を解消できるよう、どなたでも気軽に相談していただける環境づくりに努めている。

また、多様化する保育ニーズへの対応として、0歳から2歳までの低年齢児の保育や

障がい児の保育を行う私立保育園などに補助金の交付を行い、安定的な受入れ体制への支援を行っている。

子育て支援課長 ②事業を進めて行く中で、予算額を残して事業を終了する場合もある。評価については、行政関与の妥当性や効率性などを評価し、ランク付けをしている。

障がい者福祉の充実

議員 「障がい者福祉の充実」について次の2点を伺う。①本市施策に障がい者総合支援（地域生活支援）事業というものがあるが、市民からは

「事業所が不足している」や「事業自体を知らない」などといった声が寄せられている。周知方法はどのように行っているのか。②障がいを持つ方が地域で自立した生活を営むために、本市ではどのように支援していくか、具体的なプランは。



生活福祉課窓口

生活福祉課長 ①障害者手帳の交付の際に福祉事務所の窓口でお知らせをするほか、福祉事務所含め市内4箇所にある相談支援事業所において、相談を受けた際に案内している。②相談体制の充実に力を入れていくべきだと考える。障がい者総合支援（相談支援等）事業において、各事業所と契約を行いながら、ご自身あるいはご両親が通われている施設で気軽に相談できるような環境を整えるとともに、自立支援サービスや障がいを持つ方の区分認定調査などを通じて、それぞれ必要なサービスを受けられるような環境を整え、自立の支援に取り組んでまいりたい。

- その他の質問項目
- ① 産業・経済の復興は
 - ② 公園の維持管理は
- など



オール塩竈の会
志子田 吉晃

コロナ感染予防対策は

議員 新型コロナウイルス感染症の予防・治療について、次の2点を伺う。①ワクチン接種以外の新たな手段と方法を政策的に打ち出す時期に来ていると思われるが見解は。

また、健康管理の観点から必要とされる感染予防対策は。②予防治療薬としてイベルメクチンが注目されているが、有効な治療法は。

健康福祉部長 ①予防に関しては、手洗い、換気、マスクの着用が基本である。治療に関しては、現在様々な機関や薬剤メーカーで治療薬の開発が進められており、今年7月には、軽症患者に使用できる治療薬として、抗体カクテル療法が承認されている。

病院事業管理者 ②薬剤の治療効果を確認する方法というのが決まっている。同じ疾患にかかった際、薬を使った場



強化工事を行う市役所裏崖地

庁舎整備は

合と使わなかった場合どうだったかという何万人規模の研究を行う。その上で薬剤がその病気に効果があるのかどうか判断がなされる。いくつか効果があつたという症例はあるのかもしれないが、医学的に効果が確認されるまでには、それなりの研究段階を踏む必要がある。

議員 現在、本庁舎北側のり面の強化工事が行われているが、庁舎そのものの利便性の改修は今までトイレ改修を除いて行われていないため、庁

その他の質問項目
①アフターコロナの方針は
②幹線道路・市道の整備は
など

舎整備について次の3点を伺う。①庁舎整備検討調査事業の進捗は。②エレベーター設置の考えは。③たばこ税納税者への還元のため、喫煙室を設置すべきと考えるが見解は。
市民総務部長 ①今年度は、庁舎建設を検討する上での基礎資料の取りまとめについて、業務委託する予定としており、現在、仕様書の整理など、発注に向けた準備を行っている。②過去に何度か検討されたが、庁舎が老朽化している中で、耐震補強も含めてかなり難しいという結論に至った経過がある。③改正健康増進法に基づき、庁舎敷地内を全面禁煙としている。健康増進法では、妊婦や未成年の方などが訪れる行政庁舎については敷地内原則禁煙、ただし受動喫煙を防止する対策が取られた場所に限り喫煙所を設置することができるとされている。望まない受動喫煙をなくするという法の趣旨を最大限尊重し、設置に際しては十分な検討が必要だと考えている。



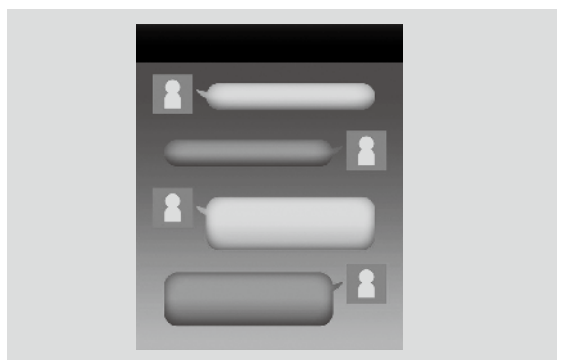
オール塩竈の会
鎌田 礼二

「コロナ禍での「いじめ」は

議員 コロナ禍で児童生徒のストレスによるいじめが増えているのか。昨年、他自治体で起きた児童の自殺は、学校で配布したタブレットのチャット機能を使用したいじめが原因であった。「なりすまし」被害を訴える児童もいたとのことだが、本市ではタブレット運用に当たってのID、パスワードはどのように管理しているのか。

また、いじめにより大切な命を失うことがないよう日頃より「いじめは犯罪であること」「いじめを確認したら即警察で対応すること」を児童生徒に周知する必要があると考えるが見解は。

学校教育課長 本市では、アプリを限定し、それ以外のものは使えないようにしている。さらに、一人一人に割り当てられたID、パスワードを



タブレットのチャット機能（イメージ）

個人用に書き換える作業を学校で実施しており、「なりすまし」などは、できないようになってきている。

教育長 子どもは成長過程で様々なトラブルを起こす。そこに関係する大人が、それぞれの立場で子どもたちを支えて行く、そういう学校、地域を作ることが大切だと考える。

「コロナ禍での「ふるさと納税」は

議員 「ふるさと納税過去最高」という新聞報道があつた。これは、コロナ禍による「巣ごもり需要」の影響によるものだが、1位の宮崎県

都城市のふるさと納税額は135億円で、本市の一般会計の約36%にも上る。本市の実態はどうなっているか。

また、他自治体の成功例を調査し、目標を2億円ではなく、20億円とし、増収分を人口増加策の財源とできるような頑張っていたいただきたいが、市長の見解は。

市長 職員の方々も含めて、本市の持つポテンシャルを生かし切れてないだろうと思う。加えて、チャレンジする気持ち欠けているのではないか。

議員 からご指摘いただいた高い目標を持って、それに向かってどうすればその目標に到達するのか、プロセスをしっかりと考えていただきたい。

本市が持つ水産業、水産加工業、寿司、地酒など様々なツールを組み合せ、どのようなことをすれば、全国の方々にふるさと納税を納めていただけるか。より多くの金額を納めていただけるか、責任を持って努力してまいりたい。

その他の質問項目
①コロナ禍での市立病院は
②コロナ禍での生活保護は
など

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成
×：議案等に対して反対
／：議長は採決に加わりません

会議名	議案番号 件名	会派名 議員氏名											審議結果									
		公明党	日本共産党 塩竈市議団	産党	創生会	オール塩竈の会						かしん 風の会										
		浅野敏江	小野幸男	菅原善幸	曾我ミヨ	伊勢由典	小高洋	辻畑めぐみ	伊藤博章	土見大介	香取嗣雄	阿部かほる	西村勝男	阿部眞喜	鎌田礼二	志子由吉寛	今野恭一	志賀勝利	山本進			
9月定例会	認定第1号	令和2年度塩竈市一般会計及び各特別会計決算の認定について	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
	認定第2号	令和2年度塩竈市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
	認定第3号	令和2年度塩竈市立病院事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第4号	令和2年度塩竈市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
	議案第55号	令和3年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第56号	塩竈市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第57号	塩竈市敬老金等支給条例の一部を改正する条例	議案撤回承認																			
	議案第58号	令和3年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第59号	令和3年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第60号	令和3年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第61号	工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第62号	教育委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第63号	令和3年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第64号	第6次塩竈市長期総合計画基本構想及び前期基本計画を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査
	議員提出議案第4号	塩竈市議会基本条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議員提出議案第5号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※ 所属会派は9月27日時点のものです。

年賀状などの挨拶禁止について

公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状を出すことが禁止されております。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

塩竈市議会議員一同

○教育委員会の委員の任命

菅井信吉氏

次の人事案件に同意しました。

人事

- 議会報編集委員会
- 委員長 志子田 吉晃
- 副委員長 小高 洋晃
- 委員 阿部 眞喜
- 委員 小野 幸男
- 委員 鎌田 礼二
- 委員 土見 大介

このたび、委員改選に伴い議会報編集委員会の顔ぶれが一部変わり、委員長が交代することとなりました。

議会では予算や条例案などの審議、一般質問などにより市の見解をただすこと、国に対し意見書を提出することなど、さまざまな活動を行っておりますが、市民の皆様これらの活動が十分にお伝えできよう努力してまいります。

議会だよりは毎年2月、5月、8月、11月に発行し、広報しおがまと併せてお配りしております。ぜひお手に取り替えていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

今回の定例会は
12月9日(木)
午後1時開会予定です